

総務広報委員会

- 担当専務名：柿崎 孝宏
- 委員長名：長野 トーマスマコト
- 副委員長名：松永 充広
- 委員名：菅 倫明、波多江 悠、松原 洋平、山上 亮、脇本 遼
- 作成者名：長野 トーマスマコト

1. 委員会活動方針

鎌倉青年会議所には多種多様な会員が在籍しており、会員が一丸となって活動することでまちに対して、より大きな影響を与えることができます。そのためには当会議所の根幹をしっかりと構築し、運営しなければなりません。当会議所における根幹とは三つの要素で成り立っております。まずは組織として公正に執り行う厳正な組織運営、そして先輩諸氏や関係諸団体との関係構築、更に、当会議所の活動を広く市民へと発信し、当会議所への理解を深めてもらうことにあると考えます。

本年度の総務広報委員会では、まず当会議所の方向性を定める理事会を厳正に運営すると共に公益法人会計の規則に則った、適切な財務管理を行います。次に、当会議所の本年度のテーマと運動の指針を関係諸団体、先輩諸氏に知っていただく為に、賀詞交歓会を開催し、新年度のスタートを力強く歩みはじめます。また、7月には総会を経て次年度理事長並びに役員が選任され、次年度体制が産声をあげる瞬間を先輩諸氏と共に祝いし、当会議所の団結力を強固にします。年末においては、共に青年会議所運動を行った卒業生たちと交流し、感謝とお祝いの意味を込めて、卒業生を送る会を開催することで、卒業後も変わらぬ関係性を築きます。最後に、当会議所の活動への理解を深めてもらうためにも、市民の皆様に対して、興味を持ってもらえるような内容や写真を用いて、活動内容をSNSやホームページ上で発信していきます。また、SNSやホームページにアップする情報は迅速に更新を行っていきます。

本年度の当委員会では厳正な組織運営を行い、会議の精度を上げ、より良い事業を構築するきっかけを作ることで、会員への学びに繋がります。次に、先輩諸氏や関係諸団体と活動を通し、より強固な関係を構築することができます。そして当会議所の情報発信を行い、市民により深く理解してもらうことで、しっかりとした根幹が構築され、「明るい豊かな社会の実現」への一助になると考えます。

2. 委員会事業計画

(Ⅰ) 会議の開催及び青年会議所運営全般

- (a) 内 容：総会並びに理事会の開催、青年会議所の運営
- (b) 時 期：2020年 1月～12月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、先輩諸氏
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅱ) 交流会の開催

- (a) 内 容：新年式典、賀詞交歓会、次年度理事長を祝う会、卒業生を送る会の開催
- (b) 時 期：2020年 1月、7月、12月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、先輩諸氏、関係諸団体
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅲ) 広報に関する事業

- (a) 内 容：鎌倉青年会議所の運動発信、ホームページ、SNSの管理、運営
- (b) 時 期：2020年 1月～12月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、先輩諸氏、関係諸団体、市民

3. 共通実施事項

- (a) 会員拡大
- (b) 渉外事業への参画、参加